

# おっぱいだより

21号

今年の冬は今のところ雪も少なく、例年よりも過ごしやすい日々が続いていますね。春一番も吹いたようです。

おっぱいだよりも20号を迎えて、そのあとがご無沙汰となってしまいました。ペースを戻して発行していきたいと思います。

さて、今年も「赤ちゃんにやさしい病院」認定のための申請を行いました。先日、書類審査はなんとか通ることができました。新緑まぶしいころに現地調査を受けることとなると思います。病院機能評価もあり、忙しいとは思いますが、皆様のご協力を頂くこともあると思います。よろしくお願ひします。

## 杉本克弘先生を迎えて

昨年11月に日本赤十字社 医療センター副院長 周産母子・小児センター長の杉本先生を講師に迎えて、「チームで支える母乳育児」について講演をしていただきました。多くの方の参加、活発な質問、ありがとうございました。



## 赤ちゃんの不思議

産科病棟では夜になると、お母さん達が決まっている言葉があります。

「昼間は良く寝ていたのに、夜になると何をしても泣き止まないんです。昼夜逆転しているみたい。うちの子だけが泣いているみたいで……。また、おっぱい飲むの？」

眠そうに、時には泣きそうになりながらお話ししてくれます。

生まれたばかりの赤ちゃんは、夜になると特におっぱいを欲しがる人が多いようです。それは、お母さんの体のおっぱいを出すホルモンが、夜に授乳する方がたくさん出るからなんです。赤ちゃんは本能で知っているのかもしれないね。そして、自分の赤ちゃんだけが泣いているとってしまう…。自分の赤ちゃんの泣き声に敏感になっているお母さんも、実は、本能で自分の赤ちゃんを認識しているのかも？

